

村山ゼミ日本大好きプロジェクト N班

発表者:西川 駿、上村しおり

1.目的

多摩大学 村山ゼミ・日本大好きプロジェクトでは、平成 20 年秋より、日本の伝統文化を伝承していく活動を始めました。日本の伝統文化に数多く触れていただくことで、多くの人々に、日本を深く理解し、心から「大好き」になっていただくことを目指します。

2.概要

児童館、幼稚園、保育園などを訪問し、小さい子供たちに日本の伝統文化に触れていただきます。

1年間で200回以上の訪問イベントを実行しております。(実績:平成27年3月月31日で1471回)。和紙づくり、日本文学の紙芝居、武道(空手)、狂言、茶道からスタートしました。いずれも、その道の専門家とコラボレーションすることにより、質の高い活動を目指します。

現在行っている日本伝統文化演目:

空手(協力:日本空手協会) 茶道(協力:裏千家茶道教授)、紙漉き(協力:会津流・小出和紙8代目渡部敬三様)、藍染、竹鉄砲、

将棋(協力:日本将棋連盟)、三曲一箏・尺八・三味線(協力:日本三曲協会)、民謡、狂言、影絵、紙芝居(協力:子どもの文化研究所)、

俳句かるた、ちぎり絵、投扇興、水墨画、書道(協力:全日本書道連盟) 扇子作り 剣道

今後はさらに活動の幅を拡大し、あらゆるジャンルの日本伝統文化に対象をひろげてゆく予定です。切り絵、合気道、漆器、香道、相撲、陶芸、日本舞踏、琵琶、等

3.詳細

①イベントエリア

新宿区、渋谷区、品川区、世田谷区、大田区、中央区、目黒区、他

②各分野の概要

・紙漉き

最初に和紙が木からできるまでを説明し、紙漉きを行うという企画になっております。和紙の原材料である、楮・とろろ葵にも触っていただきます。

紙漉きを通して、日本の伝統的な自然との関わりを感じて頂きたいと思います。

・藍染

子ども達に 1 人 1 枚、白無地のハンカチを渡して、布にオリジナルの模様を作ることや、藍液につけた布が酸化して、色に変化していく過程も楽しんでいただきたいと思います。また藍は独特の匂いがするので、自然素材からできている事を感じていただけたらと思います。この体験を通して日本のモノづくりは楽しいものであると感じていただき、これを機に日本の伝統文化に興味を持って頂ければと思います。

③合計実施回数

167 回 (2015 年 12 月 11 日(金)現在)

④分野別実施回数

- ・紙漉き 36 回
- ・藍染 26 回
- ・将棋 11 回
- ・ちぎり絵 9 回
- ・空手 6 回
- ・竹鉄砲 2 回
- ・浮世絵 1 回
- ・合計 91 回 (2015 年 12 月 11 日(金)現在)

⑤伝承人数

49162 人 (2015 年 11 月現在)